

山行レポート

秋の大展望と溪谷を満喫!! 入笠山・西沢溪谷

ランク	A健
参加者	20名(男4名、女16名)
CL/SL	No.1855N.K/2201M.H
写真提供	No.2201M.H/2307T.T/2671T.K
編集	No.2330T.S



10月27日 (木) 長野:入笠山

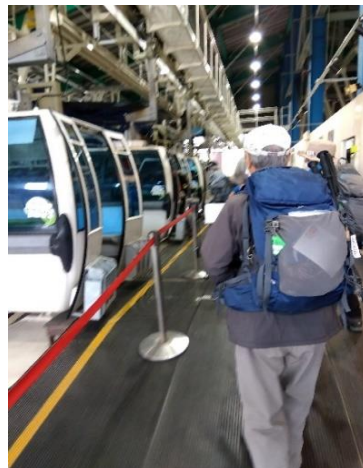
入笠山は長野県富士見町と伊那市に跨る標高1,955mで、赤石山脈(南アルプス)の一部であるが、他の南アルプスの山地に見られるような重厚かつ峻険な山の頂きや、深い溪谷といった近寄りたがたい雰囲気はない。代わりにあるのは山稜に点在する草原や可憐なすずらんやエゾリンドウの群生地、ゴンドラ山頂駅近くの入笠すずらん山野草公園。また何と言っても特筆すべきは、山頂や展望台からの豪快な山岳風景です。富士山と鳳凰三山・甲斐駒ヶ岳の南アルプスや入笠山頂から望む360度の眺望は先ずハヶ岳連峰の天狗岳、硫黄岳、横岳、阿弥陀岳、赤岳、西岳、権現岳と編笠山が間近に見える。他には北アルプスの穂高岳、槍ヶ岳、常念岳。中央アルプスの木曾駒ヶ岳や宝剣岳も近い。御嶽山や乗鞍岳までも望める。

行程

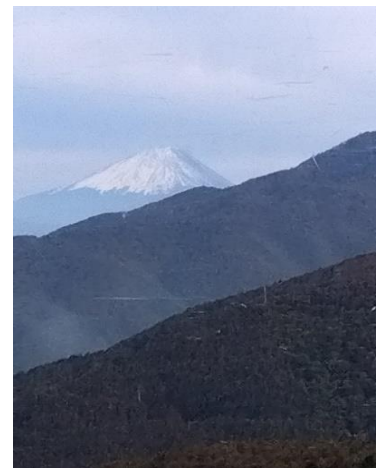
西宮(7:00) = 西宮IC = 多賀SA = 恵那峡SA = 諏訪湖SA = 諏訪湖南IC = 富士見パノラマリゾート(12:50) = 入笠山山麓駅(13:00/10)ロープウェイ山頂駅(13:25/30)・・・展望台・・・入笠山頂(14:25/35)・・・御所平峠・・・入笠湿原・・・山頂駅(15:25/30) ロープウェイ山麓駅・・・富士見パノラマ/R 駐車場 = 諏訪湖南IC = 笛吹・八代S/IC = 石和温泉宿舎(17:30)



ゴンドラ「すずらん」の山麓駅(1,050m)に向かう



ゴンドラに乗り込み一気に1,780mの山頂駅へ



ゴンドラから冠雪した富士山が大きく見えた



カラマツの木々の中の道を通り
入笠湿原へ



さー、これから入笠山への登山
口



展望台より八ヶ岳を望む



入笠山頂で360度の眺望を楽し
む



入笠湿原の草紅葉の中の木道
を歩く



入笠湿原の咲き終わったすずらの
の赤い実

10月28日（金）山梨：西沢渓谷

西沢渓谷は、秩父多摩甲斐国立公園内に位置し国内屈指の渓谷美を誇る景勝地です。巨大な花崗岩を清流が侵食してできた渓谷は、原生林を流れる溪流がいくつもの滝を作り、神秘的な魅力に満ちあふれている「日本の滝百選」にも選ばれた名瀑・七ツ釜五段の滝を始め、三重の滝、竜神の滝、恋糸の滝、貞泉の滝などが織りなす渓谷美は圧巻です。この西沢渓谷は甲武信ヶ岳や鷄冠山への登山口にもなっています。渓谷入口には甲武信ヶ岳への徳ちゃん新道の登山口が、二俣吊り橋の先からは鷄冠山の入口がありますが、後者は岩登り技術と体力・ルートファインディングの難しいルートです。

行程

宿舎 = 西沢渓谷入口駐車場 (9:10) …ネトリ大橋分岐 (9:30) …甲武信ヶ岳登山道入口…二俣吊り橋 (9:50/10:00) …三重の滝 (10:15) …人面洞 …竜神の滝 …恋糸の滝…貞泉の滝 (10:45/11:00) …カエル岩…仮設迂回歩道…旧森林軌道…ネトリ大橋…駐車場 (13:40) = 道の駅 = 笛吹八代IC = 駒ヶ岳SA = 多賀SA = 西宮IC = 西宮 (21:30)



笛吹川の上流の渓谷です



二俣吊り橋から鷄冠山 (2115 m) を望む



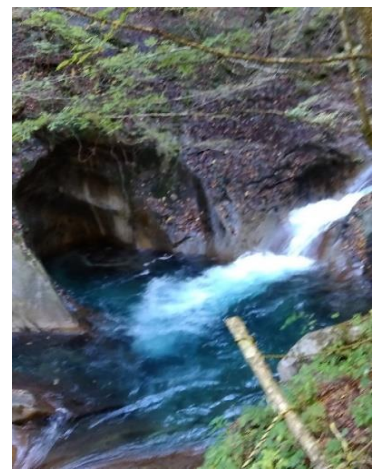
二俣吊り橋での撮影タイム



いよいよ西沢渓谷に向かって
登って行く



三重の滝



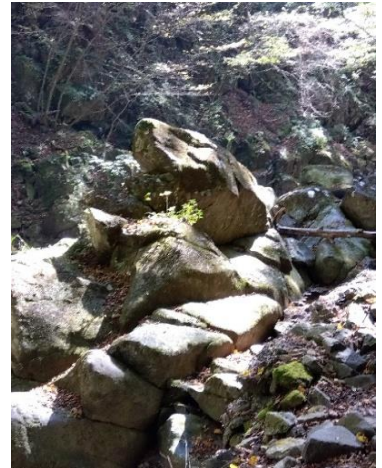
人面洞



竜神の滝



カエル岩のある渓谷



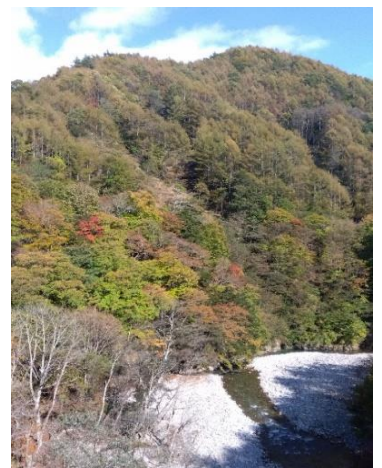
カエルに見えるかな？



方杖橋手前から見る七ツ釜五
段の滝の一部



甲武信ヶ岳(2475m)はこの鶏
冠山の後です



ネトリ大橋から見る川と少し紅葉
の山と青空

リーダーのコメント

- コロナ禍での行動制限を経て、久しぶりの宿泊例会を計画した。登山口までたどり着くのが遠かった。
- 時間短縮の為ゴンドラを往復使用。花の時期ではなかったが、入笠湿原と山頂からの大展望を楽しんだ。
- 西沢渓谷では深い谷の清らかな流れと滝、陽に輝く紅葉を堪能した。
- 全国旅行支援の適用を受け、地元地産商品を買うことができた。
- 協力いただいた参加者に感謝。